

令和3年度(2021年度)第1回産業衛生技術部会企画運営委員会 資料

日時:令和3年(2021年)4月27日(火) 10:00~12:00

場所:(新型コロナウイルス感染防止のため, ZOOM にてオンライン開催)

議事(案)

1. 第94回学会(2021/5/19~21, 松本)の企画について
2. 第31回全国協議会(2021/12/2~4, 津)の企画について
3. 今後の部会主催行事のテーマについて
4. 各地方会より
5. 各委員会より
6. 2021~22年度の部会体制について
7. 部会員の拡充対策について
8. その他

資料

1. 第94回学会(松本, 2021/5/19~21)の企画について
 - ・ 3/23 に運営事務局より連絡のあった日程は下記の通り(Covid-19 対策のため, 当初のスケジュールから変更)。
 - 1) 5/20(木)14:25~16:25 専門研修会
場所: 松本市民芸術館小ホール(第2会場)
テーマ: 感染防止のための室内換気/その予測・評価
座長: 中原浩彦
演者: 換気シミュレーターの開発(貴志孝洋)
シミュレーターを用いた実例(山内武紀)
換気におけるCO₂と粒子の挙動(奥田知明)
換気と感染の相関検討(橋本晴男)
 - 2) 5/21(金)16:15~17:05 総会
場所: 松本市民芸術館小ホール(第2会場)
 - 3) 5/21(金)17:05~19:05 産業衛生技術フォーラム
場所: 松本市民芸術館小ホール(第2会場)
テーマ: 環境中のウイルス飛散予測とマスクの効果
座長: 齊藤宏之
演者: 「富嶽」を用いた飛沫拡散計算(坪倉 誠)
一般的に用いられているマスクの防護性(飯田裕貴子)
マスクメーカーの知見(湯浅久史)

※ 幹事会(拡大幹事会)については, 会場における Web 会議システムが確認できないこと, ならびに現地参加する関係者が少ないことが想定されることから, 学会期間中の現地開催は取りやめとし, オンラインにて学会期間前に実施する方向で考えています。

留意事項

- ・ Covid-19の状況の関係で, 現地参加可能かどうか, ならびに現地開催可能かどうか流動的。
- ・ 学会側から参加可否基準が示されており, 「居住地又は勤務地が学会会期中に感染拡大地域の指定されている場合」は参加を控えるということになっている。
- ・ 松本市が感染拡大地域または長野県の感染警戒レベル5に指定されている場合は Live 開催となる。
- ・ 運営事務局からのアナウンスに常に留意し, 臨機応変に対応する必要がある。

2. 第31回全国協議会(2021/12/2~4, 津)の企画について

前回企画運営委員会にて検討の結果, 下記の通り企画がほぼ固まった。

1) 四部会合同シンポジウム

- ・ 4部会合同シンポジウムのテーマ:「変化する働き方における産業保健サービスの在り方」
- ・ 技術部会からの演者については, 川上貴教先生(北大)に依頼・承諾済み。

2) 産業衛生技術シンポジウム

- ・ テーマ「テレワーク・在宅勤務における労働環境の問題と今後の課題」
- ・ 座長: 中原浩彦
- ・ 演者
エルゴノミクス分野: 榎原 毅(名古屋市大)
メンタルヘルス分野: 佐々木那津(東京大学)
労働衛生全般: 齊藤宏之(安衛研)

3) 専門研修会

- ・ テーマ「労働現場の安全衛生活動推進に資する連携と協働～現場が動く, 現場を動かす, キーパーソンは衛生管理者～」
- ・ 座長: 北山 勉(北山労働安全衛生コンサルタント事務所), 榎原洋子(愛教大)
- ・ 演者
「化学物質管理活動における衛生管理者の役割(仮題)」(株)エフ・シー・シー鈴鹿工場より 2名
「作業環境測定機関の測定現場における環境改善提案事例」大場恵史(東海化学分析研究所)
「皮なめし工場の労働者の健康リスク調査」土山智之(名古屋大学客員研究員)

4) 拡大幹事会

- ・ 現地で開催すべきか? 別途オンラインで開催すべきか?

留意事項

- ・ 現時点では, 12/3~5に現地開催+ライブ配信, 12/3~19にオンデマンド配信の予定。
- ・ Covid-19の状況によっては流動的と思われるので, 常にアナウンスに注意しておく。

3. 今後の部会主催行事のテーマ案について

- ・ 今後実施可能なテーマや演者について, ある程度案を出しておく必要がある。
- ・ 各地方の技術部会との関係も(場合によっては共催)

参考: 今後の学会・協議会の実施予定

第95回学会(2022/5): 高知(既にハイブリッド開催となることがアナウンス済)

第32回全国協議会(2022/秋):

第96回学会(2023/5): 東京(以降, 学会については5大都市に限定して開催予定)

第33回全国協議会(2023/秋):

4. 各地方会より

1) 関東産業衛生技術部会

- ・ 2021/4/10(月)に第44回研修会を開催した(ZOOMによるオンライン開催)。
テーマ:「法改正にともなう今後の溶接ヒュームばく露防止対策について」
座長: 中村 修(筑波大)
「アーク溶接の法改正の概要」山室堅治(中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター)
「溶接ヒューム測定の現場について」児玉 健 先生(株式会社環境管理センター)
「令和2年7月30日 厚生労働省告示第286号第3条に基づくフィットテストの方法について」篠宮 真樹 先生(興研株式会社)
参加者数: 106名(関係者含む)
- ・ 2022年1~2月の関東地方会例会の当番幹事が技術部会担当。

2) 近畿産業衛生技術部会

- ・ 2021/3/20(土)に 2021 年度産業衛生技術部会研修会を中災防労働衛生総合センターにて開催した。
- ・ テーマ:「溶接ヒュームの測定・対策について」
「粉じんおよび溶接ヒュームの測定・対策について」, 小川善弘(中災防 大阪労働衛生総合センター)
「関西の事業場における近年の粉じん問題と特化則改定について」, 西山 賢(大阪労働局)
「粉じん及び関連物質(マンガンの)許容濃度について」, 東 賢一(近畿大学)
「定量的フィットテスト」, 渡邊雅之(株式会社重松製作所)

3) その他の地方会からの報告事項

4) 技術部会と地方会の連携について

5. 各委員会より

1) 表彰委員会より

- ・ 今年度の奨励賞については、4名の推薦者より下記2名を選定した。
伊藤由起先生(名古屋市立大学大学院医学研究科環境労働衛生学准教授)
山内武紀先生(昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座准教授)
- ・ 昨年度受賞者とあわせ、松本での学会での総会にて表彰予定。

2) 広報委員会より

- ・ 部会 Web ページにて、各地方会の技術部会の紹介を掲載したい(原稿依頼)。

6. 2021~22 年度の部会体制について

幹事, 企画運営委員, 事務局の体制については別紙参照。

- ・ 幹事については学会理事会にて承認済み。
- ・ 企画運営委員: 大久保茂子先生(昭和大), 貴志孝洋先生(みずほ情報総研)を推薦。
- ・ 事務局: 中村憲司先生(安衛研, 総務副担当), 原邦夫先生(産業医大, 教育研修副担当)を追加。

7. 部会員の拡充対策について

8. その他

1. 幹事

地方会(人数)	幹事 ※印は理事長推薦, 無印は地方会推薦
北海道(2)	池田和博, 相澤和幸
東北(2)	河合直樹, 森 洋
関東(5)	齊藤宏之, 伊藤昭好, 橋本晴男(※), 山野優子(※), 中原浩彦(※)
北陸甲信越(2)	田畑正司, 田村三樹夫
東海(4)	榊原洋子, 城 憲秀, 伊藤由起(※), 中元健吾(※)
近畿(3)	長見まき子, 竹内靖人, 東 賢一(※)
中国(2)	田口豊郁, 森本寛訓
四国(2)	浜井盟子, 光吉宏司
九州(4)	宮内博幸, 保利 一, 大藪貴子(※), 原 邦夫(※)

※学会理事会にて承認済み。

2. 事務局

部会長(1名)	橋本晴男
副部会長(2名)	山野優子, 中原浩彦
監事(1名)	加藤隆康
事務局長(1名)	齊藤宏之
総務担当(2名)	(正)齊藤宏之, (副)中村憲司
会計担当(2名)	(正)飯田裕貴子, (副)中村 修
教育研修担当(2名)	(正)宮内博幸, (副)原 邦夫
広報担当(2名)	(正)齊藤宏之, (副)飯田裕貴子

3. 委員会

企画運営委員会(注) (五十音順)	飯田裕貴子(環境管理センター) 大久保茂子(昭和大) 落合孝則(合同会社アール) 加藤隆康(愛知産業保健総合支援センター) 貴志孝洋(みずほ情報総研) 久保田裕仁(興研) 齊藤宏之(労働安全衛生総合研究所) 對木博一(合同会社アール) 津田洋子(帝京大) 藤間俊彦(AGC) 中原浩彦(ENEOS) 中村 修(筑波大) 中村憲司(労働安全衛生総合研究所) 中元健吾(中元産業医・コンサルタント事務所) 橋本晴男(橋本安全衛生コンサルタントオフィス) 原 邦夫(産業医大) 宮内博幸(産業医大) 山内武紀(昭和大) 山野優子(昭和大)
教育研修委員会	宮内博幸(委員長), 原 邦夫
広報委員会	齊藤宏之(委員長), 飯田裕貴子
表彰委員会	橋本晴男(委員長), 伊藤昭好, 保利 一, 長見まき子

(注)企画運営委員会については、本日の委員会にて承認の上、決定。